

# まちが生む幸せなものがたり

早稲田通り沿いの空地はポケットパークとなる。観光客の体験イベントや地域のコミュニティ活動で作られたものが飾られ早稲田通りを彩る。

サクラテラス

5 早稲田通りがパーキングロードに (まる美 26 才)



早稲田通り沿いの建物は道に開き、道はパーソナルモビリティと徒歩のための道に変わる。脇道である駆けつけ道の角にはポケットパークが整備され、早稲田通りは皆が通るメインロードとなる。

結婚式は見知らぬ場所より、思い出のこの街でしかたまったまる美。幼なじみの靖子や橋介の学生寮で遊んだ子供たち、この街で出会ったみんなが沿道に。区民館で出会ったふじ子おばあちゃんもパーソナルモビリティで登場！駆けつけ道からは仕事の合間を縫って来てくれた人達が！

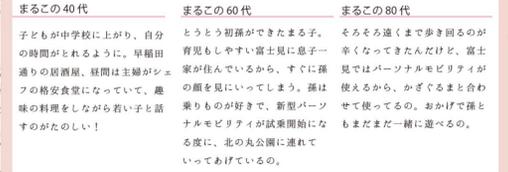
6 休日は家族で北の丸公園 (まる美 34 才)



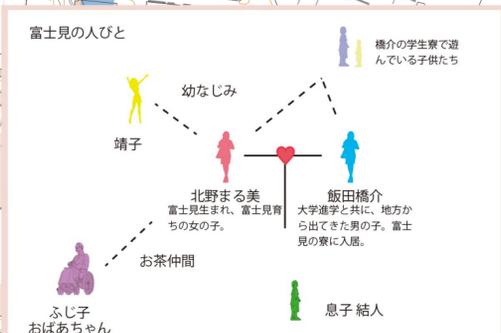
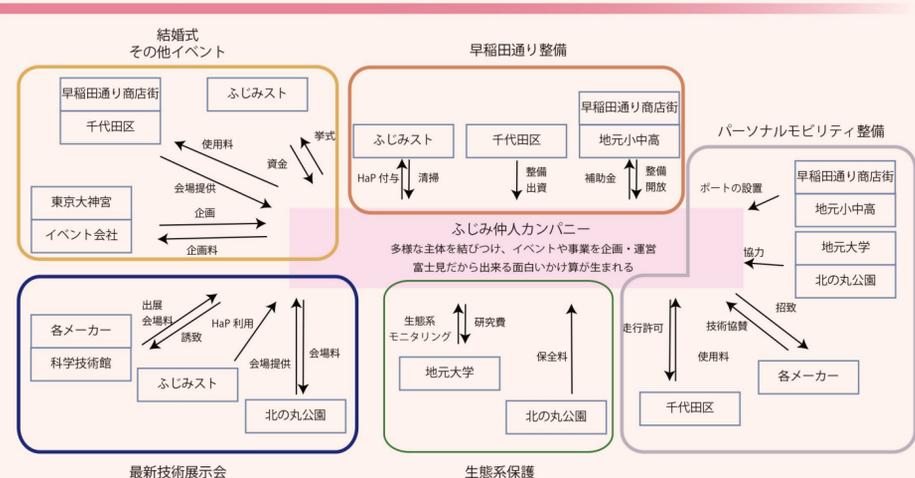
パーソナルモビリティの講習や最新技術の展示会が行われる北の丸公園では、日本の最先端を自然と歴史の中で体験。観光客も増え、多様な人々が憩う。

結婚後の新居も富士見に決めたまる美と橋介。まる美一家生まれた息子は新しい機械が大好き。この間行ったVRの体験会では、大はしゃぎ！今日は、ふじ子おばあちゃんに乗っている新型車いすが気になったらしく、お母さんと一緒に乗ってみたい。運動不足のお父さんは隣をランニング！

まる美のその後 飯田橋で感動的な結婚式を挙げ、幸せな家庭を持ったまる美の子は子どもが独立した後も毎日を幸せに暮らします



## ふじみ仲人カンパニーによる多様な主体が連携したまち



2 放課後は区民館へ (まる美 15 才)



区民館の1階はフリースペースに。アンテナショップがテナントとして入り、飲食自由。多くの人々の居場所となり、上階の貸し部屋も利用者が多様化する。地元中学校に通うまる美の大好きな居場所。放課後に友達とお喋りしたり宿題をしたり。3Fの健康体操教室に来る、ふじ子おばあちゃんは「がんばりなさい」といつもお菓子をくれる。アンテナショップの青森りんごパイは受験勉強のお供！合格したらおばあちゃんにも報告しなさい！

1 あおぞら広場でラジオ体操 (まる美 8 才)



靖国神社前は、地域のイベントや学校行事が行われる広場に整備。地域の人々の活動が、靖国神社を訪れる観光客にも見える。

まる美 (8) の通う小学校でも、ラジオ体操は夏休みの宿題。今日も幼なじみの靖子とこの広場でラジオ体操！最近よく外国の人が通って、興味深そうに写真を撮っていった。今日は、マイケルにも体操を教えた。東京オリンピックで日本に来てくれたら、また一緒に体操しよう！

3 橋介とみんなの寮で出会う (まる美 20 才)



地方からの大学生を受け入れる寮の1階と庭を開放。ボール遊びをする子供を大学生のボランティアが見守り、両親は1Fで子供を見ながら仕事ができる。千代田区の大学に進学したまる美。ふじみストに登録して、土日と授業の無い夕方にはボランティアをしにふじみこども広場へ。最近なぜかふじみスト仲間の彼と日程が被る。人生の先輩、ちびっ子のお母さんに相談してみようかなあ。

4 九段坂公園でデート (まる美 25 才)



九段坂公園・消防署跡地はポート場とデッキを整備し、見晴らしの良い広場に。日中は自然に囲まれながらポートが楽しめ、夜は東京タワーが見える。千鳥ヶ淵には数少ない開けた空間は、お花見からデートまで皆がたまる広場。

橋介と付き合うことになったまる美。竹橋で働く橋介とは、中間地点の北の丸公園でデートが多い。今日も九段坂公園でデートだったんだけど、彼が突然プロポーズしてくれて最高の記念日に。

西側の遊歩道の千鳥ヶ淵遊歩道と向き合う位置に小広場を整備。行き交うポートや桜並木を眺められる。

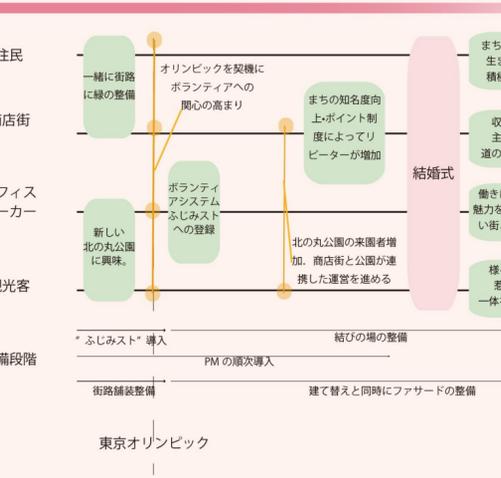
工芸館の裏庭遊歩道からそこにつながるベテスタリアンデッキを設置。千鳥ヶ淵方面からの人を引き込む。

第二駐車場を花側に移転。南側の入口として広場を整備することで竹橋方面や皇居御苑からの来訪者を引き込む。

向かい合う広場や美術館前のオープンカフェといった連続したオープンスペースによって視線が行き交い、竹橋側からの人を引き込む。



## 事業スケジュール



## まちを作る”ふじみスト”

